

令和4(2022)年9月6日

厚生労働省 社会・援護局
福祉基盤課長 宮下 雅行 様

介護福祉士養成大学連絡協議会
会長 渡辺 裕美



介護福祉士の国家試験および介護実習に関する要望について

日頃より、本会の活動にご理解とご指導・ご助言を賜り、心より感謝いたします。

さて、介護福祉士養成課程の一端を担っております本会会員の各大学において、コロナ禍のなかでの教育に関し、いくつかの課題が生じております。その点について、下記の2点を要望いたしますので、ご検討等をいただきたくお願い申し上げます。

記

(1) 第35回介護福祉士国家試験の実施体制について

- ・令和5年1月29日(日)に実施される第35回介護福祉士国家試験(筆記試験)において、受験者が新型コロナウイルス感染症濃厚接触者等である場合であっても、看護師国家試験などの医療分野の国家試験と同様に、当日の受験が可能となるようなんらかの体制を講じていただきますよう要望します。

(2) 介護実習における「ワクチン・検査パッケージ等定着促進事業」(PCR検査等検査無料化事業)の活用について

- ・内閣官房新型コロナウイルス等感染症対策推進室より示された「ワクチン・検査パッケージ等定着促進事業」(PCR検査等検査無料化事業)は、介護実習を予定している学生がこれを活用することでPCR検査等に関する当該学生の経済的な負担を軽減するものとして大変役立っている事業です。しかしながら、当該事業は令和4年8月31日をもって終了しております。
- ・これについて、本年9月以降に介護実習を実施する大学も多数あるため、当該事業の延長・再開・これに代わる事業により、介護実習に際してのPCR検査等の学生の経済的負担の軽減のための対策を講じていただきますよう要望します。

以上

〈本件連絡先〉

介護福祉士養成大学連絡協議会 事務局長

(東洋大学ライフデザイン学部 准教授) 高野 龍昭

連絡先 takano-t@toyo.jp

03-5924-2379・090-4650-4059